

平成30年度 第1回 工業高校生対象 3級建設業経理事務士 特別研修を開催

平成30年度 (一社)三重県建設業協会 実施事業

開催日時：平成30年4月3日(火)～4月5日(木)

開催場所：じばさん三重 2階 研修室4

参加者：津工業高校生 3名

四日市工業高校生 5名

事業内容：

建設会社は、品質の優れた建物や道路などを造ることが最も大切な仕事ですが、各工事の経費管理をしっかり行い、一定の利益を上げることが出来ないと会社が存続していくことはできません。また、建設業は受注が確定してから製造するため、一般の製造業の経理と異なり、建設業に特化した会計処理や知識が求められます。

建設業界が注目している経理の資格が「建設業経理士」です。

建設業経理事務士3級・4級は、建設業経理士1級・2級の資格を取得するまでの過程で建設業経理の基本を学ぶことができます。

今回開催した「3級建設業経理事務士特別研修」は、すでに4級の建設業経理事務士の資格を取得した方が受講できる研修で、今回受講された津工業高校と四日市工業高校の生徒の皆さんは以前開催した「4級経理事務士特別研修」で4級の資格を取得した皆さんです。

講師は研修実施機関である(一財)建設業振興基金から紹介された税理士の南 武博先生です。

3級建設業経理事務士は4級に比べると格段に難しくなります。経理の特別な用語に加え建設業独特の用語や建設工事の施工工程で発生する取引、さらには一般的な商取引に係る記帳処理上の問題点の理解などが必要になります。さらに建設業の原価計算の基礎が確実に理解出来るよう、南先生が熱心に指導されました。

その結果、受講者全員「3級建設業経理事務士」に合格されました。

今後は9月に実施される「2級建設業経理士」の検定試験合格をめざし勉強するそうです。

これからも、三重県建設業協会は、建設業を学ぶ高校生の皆様に建設業経理事務士特別研修受講の機会を提供し、応援してまいります。

